

GWI 決議のハイライト：決議 10～若手会員

GWI の若手会員たちは組織内の必要欠くべからざるグループである。若者たちは新しいアイデアや展望をもたらし、世界と GWI 双方の未来である。私たち GWI はすべての機会において、若い会員や若者を支援することがもっとも重要であると信じる。GWI 内及び世界中において、エンパワーメント・支援活動・ガイダンスを通じて、若者たちが彼らの可能性を超え、**より良い、より持続可能な世界**の創成に貢献するよう支援することができるだろう。この考えの故に、GWI は（前回の）第 32 回 GWI 総会において若手会員の支援のための 2004 年の決議を更新したのである。決議 10 において、若手会員たちの助けになるすべての機会やトレーニングを促進するだけでなく、若手会員たちや彼女らのプロジェクトとコミュニケーションや交流をはかる永続的な組織を設置する、と GWI は決議した。私たちは GWI の若手会員たちや世界中の若者への支援によって、すべての人々にとって**さらに**平和で持続可能な世界を作り上げるのに貢献するための機会とノウハウを彼らに与え備えさせる。若手会員に関する決議 10 は、[ここ](#)で読んでいただきたい。

GWI、「ジェンダーに基づく暴力反対 16 日間行動キャンペーン」を宣言

今年ふたたび、GWI は「ジェンダーに基づく暴力 (GBV) に反対し行動する 16 日間キャンペーン」に参加することにより、女性に対する暴力およびすべての形のジェンダーに基づく暴力を終わらせる世界的な運動と力を合わせる。「16 日間行動キャンペーン」は世界中の女兒や女性たちに対するあらゆる形の暴力を撤廃することを目的とする年一度の運動である。11 月 25 日の「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に始まり、12 月 10 日の「人権デー」にて終わる同キャンペーンは、多数の女兒や女性たちが GBV についての意識を高め、すべての形の GBV の排除に努め、平等な保護および基本的な人権である安全と教育の完全な機会を要求するため、彼女たちの声を結集させる。今年のテーマ「一緒に仕事の世界で GBV を終わらせられる」は、女性の経済的なエンパワーメント、自立や独立にとって、そしてジェンダー平等の実現にとって、広範囲にわたるもっとも重大な障害の一つである職場における GBV に注目させる。2017 年のキャンペーンでは「一緒に教育における GBV を終わらせられる」のテーマのもとに 92 か国余りの 700 以上の団体が関与した。このテーマはまさに GWI の核となる使命と直結していた。すなわち、すべてのレベルにおける女兒や女性たちに対する良質で安全な生涯教育の権利の促進、女兒や女性たちの地位の向上、すべての形の公的・私的生活におけるリーダーシップや意思決定において彼女たちがその知識や手腕を発揮する能力である。GWI は昨年のキャンペーンのエネルギーと勢いの実績をもとに、我々のソーシャルメディアや、効果的でわかりやすい提唱活動のアイデアや報道発表を備えた「16 日間行動ツールキット」を NFAs に提供し、GBV をどのようにして根絶するかについてより意識を高めていくつもりである。